

09-03-23;19:31 ;

2009年 3月 4日 11時08分

"AX加賀G

MORGAN, LEWIS

5/ 9

NO. 3578 P. 5/9

公開実用 昭和63- 193107

JP-UM-A-N0. 63 - 193107^(S1)

①日本国特許庁 (JP)

②実用新案出願公開

③公開実用新案公報 (U) 昭63- 193107

④Int.Cl. *

F 16 B 15/08

識別記号

府内整理番号

⑤公開 昭和63年(1988)12月13日

G-8312-3J

審査請求 未請求 (全頁)

⑥考案の名称 接着剤付きホチキス針

⑦実願 昭62-84464

⑧出願 昭62(1987)5月30日

⑨考案者 関

敏 康 千葉県松戸市初富飛地7-9 ハイムタウンA-1-3

⑩出願人 関

敏 康 千葉県松戸市牧の原2-99-21

1/5

JP- UM-A-NO. 63- 193107 (61)

明細書

1 考案の名称

接着剤付きホチキス針

2 實用新案登録請求の範囲

ホチキス針の裏面に接着剤を付けたことを持徴とするホチキス針。

3 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案はホチキス針に係り、食料品、衣料
おもちゃ等、開封を伴うパッケージなどに用
いられているホチキス針に関する。

〔従来の技術〕

一 般に事務所やお店において、とじる目的で用いられているホチキスは知られています。ホチキスの針の先を曲げとじるのであるが、食料品や子供の小さなおしゃや等、開封を伴なう物品においては、開封時ホチキス針の先の曲りがまっすぐにもどり離脱して落ちることがある。その結果例えば枝豆、みょうが、ホウレン草などの野菜や馬太菜子な

65

(1)

実開63-193107

2/5

公開実用 昭和63-193107

JP-UM-A-N0. 63-193107

(21)

どの食料品類においては、食品に混入して
口の中にに入ったり、食料品以外でも床に落ち
足にささったりするという問題点がある。」
〔考案が解決しようとする問題点〕

そこで本考案の目的は、前記問題点を
解消し、食料品やその他用封を伴なう物品
にホチキス又はそれに類したとじ針を使う
場合、容易に離脱しないホチキス針を提供
することにある。

〔問題点を解決するための手段〕

前記目的を達成するためには本考案は、ホチ
キス針の裏面すなわちとじようとする物に接
触する面に接着剤を設けたことを特徴と
するものである。この裏面の接着剤により
針ととじようとする物は接着し、はがす時
針の曲りかのび、まっすぐになった時でも針
は容易に離脱しないことになる。

〔実施例〕

以下本考案による接着剤付きホチキス針
をオ1図よりオ4図を参照して説明する。

66

(2)

3/5

JP-UM-A-NO.63-193107 (81)

オ1 図は一般に用いられている ホチキス針の
等図である。オ2図はホチキス針でとじた部
分の断面図で a はとじた状態を示し, b は
開封しえかのびきった状態を示す。この b の
状態において離脱することになるので"離
脱しない様接着しようとするとものである。
オ3図は本考案の接着剤付きホチキス針の
等図である。図において接着剤は L 形を
したホチキス針の内側上部に付いている。
接着剤は長期間 空気にさらされると接着効果が
低下するので一般に用いられているように保
護紙によりカバーするものとする。これはホ
チキスに装着する時点ではかして装着するよ
うにする。オ4図はオ3図 A-A' 断面であ
る。

4 図面の簡単な説明

オ1図はホチキス針の等図、オ2図はとじ
た状態(a)と開放した状態(b)の断面図、オ
3図は本考案の接着剤付きホチキス針の等図
オ4図はオ3図 A-A' 断面図である。

実用新案登録出願人 陶敏彦
(3) 67

4/5

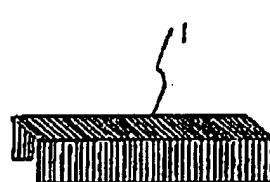
公開実用 昭和63-193107

JP-UM-A-NO.63-193107

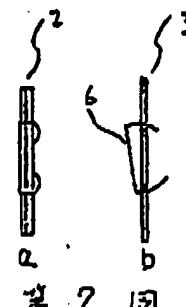
(91)

図 面

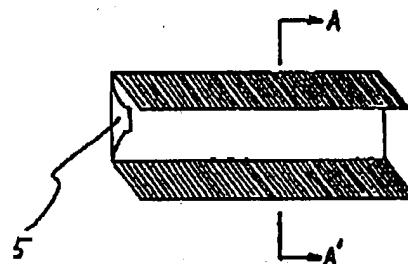
1. 木子キス針	2. チヒ古状態
3. 開封状態	4. 排着剤
5. 保護紙	6. 木子キス針



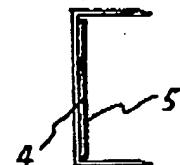
第1図



第2図



第3図



第4図

68

(4)

実用63-193107

5/5